

令和2年度
事業報告

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

公益社団法人 私学経営研究会

I 私学経営に関するセミナー事業（公益目的事業1）

令和2年度は、コロナ禍による緊急事態宣言発令を受け、4月と5月に開催予定だったセミナーを7月以降に延期し、学校見学会は中止を余儀なくされた。7月以降も、対面でのセミナーが難しい場合はオンラインセミナーに切り替えるなどしつつ、定例セミナーを年13回開催し、特別セミナーを年5回開催した。

開催実績（講師・テーマ・概要等）については、別紙1のとおりである。

II 会誌の頒布及び私学経営その他私学に関する一般書籍の企画、編集事業（公益目的事業2）

① 会誌「私学経営」の頒布事業

会誌「私学経営」を毎月発行した。

具体的には、私学の経営問題に関する各分野の第一人者執筆の論文、私学に影響を与える新法令の解説、法律・税務Q&A、官公庁等の資料速報等を掲載し、私学関係者、官公庁、私学諸団体、研究者等に配布した。

発行実績（テーマ、著者等）については、別紙2のとおりである。

② 私学経営その他私学に関する一般書籍の企画、編集事業

令和2年度は、『学校法人諸規定の整備と運用（第九版）』第2刷を企画・編集した。

III 私学経営に関する相談及び調査・研究事業（公益目的事業3）

① 相談事業

私学に関する法律・会計・税務・労務管理・諸規定の整備、運用等についての各種の相談に応じた。

相談実績については、別紙3のとおりである。

② 調査・研究事業

私学の労働問題や学校法人の管理運営に関する調査・研究を適宜実施した。

令和2年度は、「役員の実任の免除・責任限定契約の規定例と金額に関する調査」、「学校法人における給与制度・人事考課に関するアンケート調査」、「コロナ禍による自宅勤務、遠隔授業の負担増への対応についてのアンケート調査」、「役員賠償責任保険契約と補償契約の締結に関するアンケート調査」を実施し、公表した。

IV 会員の入・退会状況

令和2年度の会員の入・退会状況は、別紙4のとおりである。

V 附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書『事業報告の内容を補足する重要な事項』が存在しないので作成しない。

令和 2 年度 定例セミナー開催実績 令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月

開催月日	場 所	講 座 名	講 師 (敬称略)	参加者数
5. 2 2	オンライン	コロナ対応に関する 私立学校における法的課題	弁護士法人依法律事務所 弁護士 植村 礼大	85
6. 2 2	大 阪	SNS 時代における広報戦略	スクールプランナー 高倉聡オフィス 代表 高倉 聡	56
6. 2 9	東 京		和洋女子大学 広報センター事務室室長 村杉 若穂	50
6. 2 6	福 岡	民法改正と判例から見る 私学の労働問題	弁護士法人依法律事務所 弁護士 井川 一裕	15
7. 6	大 阪			69
7. 1 7	東 京			43
7. 8	大 阪	私立中・高校における経営・組織戦略	コアネット教育総合研究所 所長 松原 和之	45
7. 1 5	東 京		初芝富田林中学校高等学校 校長 平井 正朗	26
8. 5	大 阪	「with コロナ」における学校の課題 ～弁護士兼 MBA 取得者の視点から～	弁護士法人依法律事務所 弁護士 植村 礼大	48
8. 2 5	オンライン			79
9. 9	大 阪	中・長期経営計画作成のポイントと 留意点	有限責任監査法人トーマツ パブリックセクター・ヘルスケア 事業部 シニアマネジャー 栗井 浩史	52
9. 1 4	東 京		関西国際大学 学長特別補佐 福島 一政	51
10. 1 5	大 阪	財政運営課題への取組み	学校法人藍野大学 副理事長 山本 嘉人	43
10. 2 6	東 京		学校法人幾徳学園 神奈川工科大学 専務理事 谷村 浩二	37
11. 2 5	オンライン	After コロナの私学経営戦略	(株) 学び 代表取締役社長 寺裏 誠司	68
12. 1 4	東 京	監査業務の充実と監事の役割	公認会計士・税理士 森谷伊三男	39
			学校法人日本体育大学 監事 比留間 進	
1. 2 6	オンライン	私学における勤務時間管理	弁護士法人依法律事務所 弁護士 板谷 直樹	82
2. 1 2	オンライン	私学におけるハラスメント問題	弁護士法人依法律事務所 弁護士 板谷 直樹	87
2. 2 6	オンライン	私立学校法改正による補償契約と役員 賠償責任保険契約の留意点	弁護士法人依法律事務所 弁護士 板谷 直樹	85
3. 2 6	大 阪	大学におけるIRの取組みと課題	関西国際大学 経営学部教授 藤木 清	31
			公立大学法人広島市立大学 企画室特任助教 山咲 博昭	

令和2年度 特別セミナー開催実績 令和2年4月～令和3年3月

開催月日	場 所	講 座 名	講 師 (敬称略)	参加者数	
7.27	大 阪	学校法人会計の仕組みと実務	公認会計士・税理士 森谷 伊三男	43	
8. 3	東 京	— 学校会計入門コース —		47	
9.18	大 阪	— 第47回 —	(公財)日本生産性本部 大学人事戦略クラスター 主席研究員	東狐 貴一 東海林 真巳	
9.25	東 京	人事院勧告と私学の賃金問題講座	学校法人千葉学園 千葉商科大学 法人事務局次長兼総務部長		16
10. 9	大 阪	学校法人におけるリスクマネジメント	千葉商科大学 名誉教授 同大学院 客員教授	藤江 俊彦	44
11. 5	大 阪	寄附行為・就業規則および 諸規定の作成と再検討	弁護士法人俵法律事務所	板谷 直樹	30
11. 6			弁護士		31
11.12	東 京		弁護士法人俵法律事務所	小川 洋一	31
11.13			弁護士		26
11.17	大 阪	私学の中間管理職研修講座	組織・人材開発コンサルタント 元学校法人関西大学 法人本部長	五藤 勝三	30

542号（4月号）

時評	長期ビジョン「地域がキャンパス、地域のキャンパス」の実現へ —大学憲章に謳われた目的・理念の達成に向けて—	学校法人沖縄大学 理事長	佐 喜 真 實
私の私学考(414)	熊本・九州における私学高等教育の普及	熊本学園大学 学長	幸 田 亮 一
特色ある私学を めざして(119)	不易と流行のバランスある学校改善 —公立学校の経験を活かして—	二松学舎大学附属高等学校 校長	本 城 学
事例	地域とともに未来を創る大学 — 一歩踏み込んだ社会貢献のあり方を考える —	広島修道大学 人文学部 教授	山 川 肖 美
連載 ①	■ 私学人のための高等教育システム論 (1) 私学経営を巡る問題の所在とその変化の中で ～連載の始めに当たって	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山 本 真 一
連載 ②	■ 中学校・高等学校教育の動向と課題 (44) 高等学校における新教育課程に向けた準備に当たって	浦和大学客員教授 /国立教育政策研究所名誉所員	工 藤 文 三
連載 ③	■ 教育・経営・行政あれこれ (16) 進学実績と運動部実績	開智国際大学 名誉教授	池 木 清
定例セミナー 講演要旨	実践女子学園の男女共同参画推進と働き方改革の取り組み	学校法人実践女子学園 経営企画部長	周 東 正 紀
人事院勧告セミナー 講演要旨	学校運営を活性化する人事・人件費施策 ～組織活性化と人件費安定化の両立～	学校法人福岡工業大学 財務部長	川 口 敏 弘
法律	法律相談Q & A –同一労働同一賃金–	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板 谷 直 樹
会計・税務	どうする? こうする! (47) 教育・研究計算書	税理士	村 山 英 政
明日への話題	「いじめ保険」に思う	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久 力 誠
資料	平成30年度決算集計からみた 大学・短期大学・高等学校の財務状況		日本私立学校振興・ 共 済 事 業 団

543号（5月号）

時評	学校で育成すべき人間力は何か	桃山学院教育大学 学長	梶 田 叡 一
私の私学考(415)	建学の精神とその重要性	花園大学 学長	丹 治 光 浩
事例	学生の来館意欲を高める図書館を目指して	九州女子大学・ 九州女子短期大学附属図書館 館長/ 九州共立大学附属図書館 館長	田 中 雄 二
連載 ①	■ 全入時代の広報戦略 (74) 戦略思考・定量思考のオープンキャンパス	山梨学院大学 入試センター部長 兼 国際交流センター部長	寺 井 太 郎
連載 ②	■ 私学人のための高等教育システム論 (2) 私学の歴史～発展の過程から読み取れるもの	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山 本 真 一
連載 ③	■ 教育・経営・行政あれこれ (17) 学事日程と気候変動	開智国際大学 名誉教授	池 木 清
人事院勧告セミナー 講演要旨	総額人件費管理と職務給の導入	株式会社寺崎人財総合研究所 代表取締役 プリンシパルコンサtant	寺 崎 文 勝
定例セミナー 講演要旨	私学における総額人件費管理 –中学・高校編	株式会社ワイズコンサルティング 代表取締役	吉 田 俊 也
法律	法律相談Q & A –競争取引と利益相反取引 (2) –	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板 谷 直 樹
会計・税務	どうする? こうする! (48) バランスシートの読み方	税理士	村 山 英 政
明日への話題	森の女王～ブナの話～	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久 力 誠

544号(6月号)

時評	襁受け渡しの中継所を前にして	学校法人日本工業大学 理事・前学園事務局長	藤田 則夫
私の私学考(416)	二者択一と両者共存への焦慮 - Covid-19と森ノ宮医療大学開学前夜のころ -	学校法人森ノ宮医療学園 常務理事・ 森ノ宮医療大学保健医療学部 教授	安田 実
特色ある私学を めざして(120)	生徒一人ひとりの「なりたい自分」を尊重する教育 -主体的に生きる“個”の確立と社会貢献-	学校法人青蘭学院 理事・ 青稜中学校・高等学校 前校長	平野 敏政
事例	東京女子大学の教育理念と高い就職率を支えるキャリア支援	東京女子大学 キャリアセンター 課長	森田 光則
論考	大学の教職課程における自己点検・評価の開発	開智国際大学 教育学部 教授・ 九州大学 名誉教授	八尾 坂修
連載①	■ 私学人のための高等教育システム論(3) 私学法制とその変化～自主自律を支えるガバナンス	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本 眞一
連載②	■ FD/SDの様々な展開(1) 職員へのSD 17年目の到達点	筑波大学 大学研究センター 客員研究員	上杉 道世
連載③	■ 中学校・高等学校教育の動向と課題(45) 高等学校教育改革の行方	浦和大学客員教授 /国立教育政策研究所名誉所員	工藤 文三
連載④	■ 教育・経営・行政あれこれ(18) 女子受験生に選ばれる私立大学に	開智国際大学 名誉教授	池木 清
定例セミナー 講演要旨	学校法人における予算編成管理のポイント	公認会計士・税理士	森谷 伊三男
法律	法律相談Q & A -業務委託契約か雇用契約か-	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷 直樹
会計・税務	どうする?ことうする!(49) 財務分析の基本的考え方	税理士	村山 英政
明日への話題	2020年を転機の年に	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久力 誠

545号(7月号)

時評	コロナの前と後で変わる教育現場	学校法人上野学園 理事長	上野 淳次
特色ある私学を めざして(121)	ロボットづくりは、人づくり -追手門学院大手前中・高等学校のロボット・プログラミング教育-	追手門学院 ロボット・プログラミング教育推進室 室長	福田 哲也
事例	教育の場としての「働ける大学」 -嘉悦大学情報メディアセンター学生スタッフの事例-	嘉悦大学 情報メディアセンター センター長 /経営経済学部 准教授	岡本 潤
連載①	■ 全入時代の広報戦略 75 「ブランディング」としての大学広報 ~教育的価値をタグラインに託した広報施策を中心に~	神戸女学院大学 学長室(広報) 課長補佐	松本 崇
連載②	■ 私学人のための高等教育システム論(4) 私学助成をめぐる問題~経営環境の変化の中で	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本 眞一
連載③	■ FD/SDの様々な展開(2) 教員へのFD/SD 教員にも大学マネジメントの基礎が必要	筑波大学 大学研究センター 客員研究員	上杉 道世
連載④	■ 教育・経営・行政あれこれ(19) 旧帝大多数合格校の公私立比較	開智国際大学 名誉教授	池木 清
定例セミナー 講演要旨	芝浦工業大学の改革の歴史とリーダー達	学校法人芝浦工業大学 顧問	早乙女 徹
法律	法律相談Q & A -理事会・評議員会への出席方法-	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷 直樹
会計・税務	どうする?ことうする!(50) 受託事業	税理士	村山 英政
明日への話題	学生・生徒に支援の手を	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久力 誠

546号 (8月号)

時評	新しい時代にふさわしいキャンパス像とは？	学校法人工学院大学 理事長	後藤 藤 治
私の私学考 (417)	道徳心と専門性持つ人材養成	育英大学・育英短期大学 学長 育英短期大学 学長補佐	石井 井水 清 志
特色ある私学をめざして (122)	清風南海学園のグローバル教育-SGHの5年間を終えて-	清風南海学園中学校・高等学校 総合企画部 SGHプロジェクトチーム次長	戸田 田 徹
事例 ①	“有事”後の質保証 -自律学修を促す教学マネジメントに向けて-	大阪工業大学 教育センター長	椋 平 淳
事例 ②	函館大学の地域連携の取り組み	函館大学 学部長・教授 函館大学 地域連携コーディネーター	田中 高 浩 司 高橋 和 将
連載 ①	■ 私学人のための高等教育システム論 (5) 私立大学の多様化と質保証~その背景に何ががあるか	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本 真 一
連載 ②	■ FD/SDの様々な展開 (3) 学生への授業の視点	筑波大学大学研究センター 客員研究員	上杉 道 世
連載 ③	■ 中学校・高等学校教育の動向と課題 (46) 新型コロナウイルス感染症と学校教育	浦和大学客員教授 /国立教育政策研究所名誉所員	工藤 文 三
連載 ④	■ 教育・経営・行政あれこれ (20) 難関国立 10 大学合格実績をめぐる	開智国際大学 名誉教授	池木 清
定例セミナー 講演要旨	入試改革と教育改革を実現させた「リーダーシップと教職協働」 ~戦略的定員割れ~	学校法人石田学園 広島経済大学 理事 事務局長 入試広報センター長	岡田 英 幸
法律	法律相談Q & A -テレワーク-	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷 直 樹
会計・税務	どうする? こうする! (51) 収益事業会計	税理士	村山 英 政
明日への話題	風に吹かれて	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久力 誠
アンケート	第3回 入学時誓約書等における保証人の責任極度額に関する アンケート調査		私学経営研究会

547号 (9月号)

時評	新型コロナウイルス感染症禍と今後の大学教育のあり方	学校法人常磐学園 理事長	奥 始
私の私学考 (418)	私立大学の多様性と存在意義 「社会から必要とされる存在価値の高い大学」を目指して	神戸学院大学 学長	佐藤 雅 美
事例	日経 STOCK リーグ参加によるアクティブラーニングの取組み	広島修道大学 商学部 教授	米田 邦 彦
連載 ①	■ 全入時代の広報戦略 76 学生募集広報の転換 -大学案内の効果検証とオンライン化への試み-	大正大学 総合政策部 広報課 課長	長野 留 三子
連載 ②	■ 私学人のための高等教育システム論 (6) 私立大学の職員能力開発~プロフェッショナルを目指して	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本 真 一
連載 ③	■ 新型コロナウイルス後の学校法人経営と『適切な資産運用』の在り方(1) -垣間見えた学校経営の不確実性と独自財源の大切さ-	インデペンデント・フィナンシャル (株)	梅本 洋 一
連載 ④	■ 教育・経営・行政あれこれ (21) ウイズコロナ時代の小中高校	開智国際大学 名誉教授	池木 清
定例セミナー 講演要旨	定員割れ時代における私学の経営戦略 ~激変する環境下で勝ち残るために~	(株)学び代表取締役/(株)iLab 取締役/ (一社)アライアンス・ラーニング 協会 理事 (一社)大学支援機構 理事 (一社)ビジョナリー教育振興協議会 理事	寺裏 誠 司
法律	法律相談Q & A -民法の改正 (2) -	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷 直 樹
会計・税務	どうする? こうする! (52) 建物のライフサイクルコスト	税理士	村山 英 政
明日への話題	“新しい生活様式”の先	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久力 誠
資料	学校法人寄附行為調査研究 役員の責任の免除・責任限定契約の規定例と金額<速報値>		私学経営研究会

548号(10月号)

時評	教学マネジメントの確立に向けて	帝塚山大学 学長	蓮花 一己
私の私学考 (419)	地方創生における大学の役割	学校法人松山大学 理事長 ／松山大学 学長	溝上 達也
特色ある私学をめざして (123)	創立 152 年の伝統「生徒の心に灯をともす」 －土台力の養成とセルフ・リーダーシップの育成－	東山中学・高等学校 校長	塩貝 省吾
事例 ①	学生の自治に基づく寮生活の教育力を生かしたリーダーシップ教育	麗澤大学 学生・国際担当副学長	堀内 一史
事例 ②	大学職員としてのキャリア ～関西学院大学 研究推進社会連携機構における業務を事例として～	関西学院大学 研究推進社会 連携機構事務部 課長補佐	佐藤 大樹
連載 ①	■ 私学人のための高等教育システム論 (7) 私学における教学経営と財務運営～その両者の関係	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本 眞一
連載 ②	■ 新型コロナウイルス後の学校法人経営と『適切な資産運用』の在り方 (2) －“不適切な資産運用”貴重な独自財源に寄与しない、損なう恐れのある運用－	インディペンデント・フィデュシャリー (株)	梅本 洋一
連載 ③	■ 中学校・高等学校教育の動向と課題 (47) 高等学校における学習評価の取り組み －観点別評価の本格実施に向けて－	浦和大学客員教授 /国立教育政策研究所名誉所員	工藤 文三
連載 ④	■ 教育・経営・行政あれこれ (22) 大学はコロナ禍にどう対応するか	開智国際大学 名誉教授	池木 清
法律	法律相談Q & A –新型コロナウイルス感染症対策－	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷 直樹
会計・税務 ①	源泉徴収実務Q & A (1)	税理士	村山 英政
会計・税務 ②	どうする？こうする！ (53) 学費の改定と徴収方法	税理士	村山 英政
明日への話題	ハンコと FAX	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久力 誠
アンケート	学校法人における給与制度・人事考課に関するアンケート調査結果		私学経営研究会
資料	大学における新型コロナウイルス感染症対策の好事例		文部科学省 ホームページ

549号(11月号)

時評	コロナ禍の下での学校運営	学校法人目白学園 理事長	尾崎 春樹
私の私学考 (420)	逆境を乗り越える組織創り 全学園的なシステムック・コーチング™導入による組織改革 ～創立 40 周年に向け三位一体の組織を目指して～	学校法人佑愛学園 愛知医療学院短期大学 ゆうあいクリニック・ケアセンター ゆうあいこども園 学長	石川 清
特色ある私学をめざして (124)	『WWLコンソーシアム構築支援事業カリキュラム開発拠点校』に 採択されるまでの本校の足跡～長きに亘る教育実践を踏まえて～	中村学園女子高等学校 校長	奥井 裕紀子
事例 ①	『人のための人になる』ということ ～神戸常盤大学における地域共創の取り組み～	学校法人玉田学園 理事・法人本部長	中村 忠司
事例 ②	社会安全学部が目指す「社会貢献型人材」の育成とは何か	関西大学 社会安全学部 教授・ 副学部長 (学部担当)	永松 伸吾
連載 ①	■ 私学人のための高等教育システム論 (8) 私学と学生～変化する環境の中での学生支援	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本 眞一
連載 ②	■ 新型コロナウイルス後の学校法人経営と『適切な資産運用』の在り方 (3) －学校の独自財源としてのフロー収入と基金の成長に寄与する“適切な資産運用”－	インディペンデント・フィデュシャリー (株)	梅本 洋一
連載 ③	■ 教育・経営・行政あれこれ (23) 公立中高一貫校は関東で増加の趨勢	開智国際大学 名誉教授	池木 清
定例セミナー 講演要旨	SNS 時代における広報戦略 ～和洋女子大学広報センターの活用事例からの考察～	和洋女子大学 広報センター事務室 室長	村杉 若穂
法律	法律相談Q & A –オンライン理事会と議事録－	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷 直樹
会計・税務 ①	源泉徴収実務Q & A (2)	税理士	村山 英政
会計・税務 ②	どうする？こうする！ (54) 監事監査	税理士	村山 英政
明日への話題	ロングライフ (LL) 食品	学校法人東北工業大学顧問 (前仙台城南高等学校校長)	久力 誠
資料 ①	令和 2 年人事院勧告「給与勧告の骨子」		人事院給与局
資料 ②	子の看護休暇・介護休暇が時間単位で取得できるようになります！		厚生労働省

550号(12月号)

時評	コロナ禍と大学教育	同志社大学長	植木朝子
私の私学考(421)	私立大学の教育改革と自律的教育集団の形成	大阪成蹊大学 学長	武蔵野 實
特色ある私学をめざして(125)	スクールモットーからみる本校の特色 ～オンライン授業・説明会、コロナ禍における取組みを通して～	淳心学院中学校・高等学校 校長	藤村雄二
連載①	■ 全入時代の広報戦略 77 県外からの学生募集戦略-美作大学の取り組み	美作大学・美作大学短期大学部 学生募集広報室長	小倉和也
連載②	■ 私学人のための高等教育システム論(9) 私学と広報～大学の何をアピールし、何に留意するか	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本真一
連載③	■ 新型コロナウィルス後の学校法人経営と『適切な資産運用』の在り方(4) -「適切な資産運用」の確実性を高める「仕掛け」と学校の自己資金温存についての考察-	インディペンデント・フィデュシヤリー(株)	梅本洋一
連載④	■ 中学校・高等学校教育の動向と課題(48) 2021年度の教育活動に向けて-中学校・高等学校を中心として-	浦和大学客員教授 /国立教育政策研究所名誉所員	工藤文三
連載⑤	■ 教育・経営・行政あれこれ(24) コロナ不況の私学への影響	開智国際大学 名誉教授	池木清
定例セミナー 講演要旨	SNS時代における広報戦略～有効な学校SNSとは?その現状と課題～	スクールプランナー 高倉聡オフィス 代表	高倉 聡
エッセイ	学生に自由で開放的なキャンパスライフを	特定非営利活動法人 大学職員サポートセンター理事 /元芝浦工業大学 法人常務理事	小日向 允
法律①	同一労働・同一賃金をめぐる最高裁判例	弁護士法人依法律事務所 弁護士	植村礼大
法律②	法律相談Q & A -年次有給休暇-	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷直樹
会計・税務①	源泉徴収実務Q & A (3)	税理士	村山英政
会計・税務②	どうする?こうする!(55) 資産総額変更の登記	税理士	村山英政
明日への話題	結界～見えないものを感じる心～	学校法人東北工業大学 顧問	久力 誠
資料①	令和2年人事院勧告「月例給に関する報告の骨子」		人事院給与局
資料②	令和2年職種別民間給与実態調査結果【教育関係職種】		人事院給与局

551号(1月号)

年頭所感	祈りと願い	大阪女学院大学・ 大阪女学院短期大学 学長	加藤映子
私の私学考(422)	創立者の熱き想いをつなぐ	学校法人文京学園 学園長	島田輝子
特色ある私学をめざして(126)	高等学校における多様な外国語教育の現況と可能性 ～コロナ禍を乗り越え世界と繋がり続けるために～	関東国際高等学校 副校長	黒澤真爾
事例	汎用的能力「4×3の比治山力」の育成と学修成果の可視化	比治山大学・比治山大学短期大学部 副学長	谷川宮次
連載①	■ 私学人のための高等教育システム論(10) 私学における研究活動～Publish or Perish 論を超えて	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山本真一
連載②	■ 教育・経営・行政あれこれ(25) 学校スポーツの学校自体へのPR効果	開智国際大学 名誉教授	池木清
定例セミナー 講演要旨①	カリキュラム・マネジメントによる学校改革の成果 -私立中高の経営ストラテジーの視点から(コロナ・ショック対応も含めて)-	初芝富田林中学校・高等学校 校長	平井正朗
定例セミナー 講演要旨②	新時代の教育を創造する学校改革	コアネット教育総合研究所 所長	松原和之
雑感	「聞く力」と「要約する力」と	成蹊大学 非常勤講師 (前昭和女子大学教授)	小池俊夫
法律	法律相談Q & A -休職期間中の出勤率と平均賃金の算定-	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板谷直樹
会計・税務	源泉徴収実務Q & A (4)	税理士	村山英政
明日への話題	正月飾り～和の文化を大切に～	学校法人東北工業大学 顧問	久力 誠
資料①	令和2(2020)年度 私立大学等経常費補助金 配分方法の主な変更点について		日本私立学校振興・ 共済事業団
資料②	私立大学等経常費補助金Q & A		日本私立学校振興・ 共済事業団
資料③	令和2(2020)年度 私立大・短期大学等入学志願動向		日本私立学校振興・ 共済事業団

552号 (2月号)

時評	わが国の大学教育の展望	立命館アジア太平洋大学 (APU) 学長	出口 治 明
年頭所感	令和3年 年頭の所感	文部科学大臣	萩生田 光一
私の私学考 (423)	被災地福島にある私立大学としての強みを追い求めて	福島学院大学 理事長・学長	桜田 葉子
特色ある私学をめざして (127)	インターネットを活用したネットの高校「N高等学校」とは	学校法人 角川ドワンゴ学園 N高等学校 校長	奥 平 博 一
連載 ①	■ 全入時代の広報戦略 78 広報改革の軌跡と成果 ～一般広報のブランディングと募集広報の SNS 活用の両輪強化～	上田安子服飾専門学校 学生部広報課 課長	村 田 和 美
連載 ②	■ 私学人のための高等教育システム論 (11) 18歳人口の減少とその影響～私学の生き残りと発展方策	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山 本 眞 一
連載 ③	■ 中学校・高等学校教育の動向と課題 (49) 主権者教育をどうとらえどう進めるか	浦和大学客員教授/ 国立教育政策研究所 名誉所員	工 藤 文 三
連載 ④	■ 教育・経営・行政あれこれ (26) 受験シーズンに思う	開智国際大学 名誉教授	池 木 清
定例セミナー講演要旨 ①	中・長期戦略計画作成とPDCA	関西国際大学 学長補佐	福 島 一 政
定例セミナー講演要旨 ②	公認会計士が見た、安定的な経営に資する中期計画のポイント	有限責任監査法人トーマツ パブリックセクター・ヘルスケア事業部 シニアマネジャー 公認会計士	栗 井 浩 史
法律	法律相談Q & A - 著作権 -	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板 谷 直 樹
会計・税務	源泉徴収実務Q & A (5)	税理士	村 山 英 政
明日への話題	AI時代の教育	学校法人東北工業大学 顧問	久 力 誠
資料	経営実務Q & A		日本私立学校振興・ 共 済 事 業 団

553号 (3月号)

時評	教育の国際化とオンライン教育の位置づけ	国際教養大学 学長	鈴木 典比古
私の私学考 (424)	キャンパスの多様性が次世代の人材を生み出す	京都産業大学 学長	黒 坂 光
特色ある私学をめざして (128)	創立60周年 原点回帰から新ビジョン策定へ -世界で活躍できる日本人を輩出する進学校へ-	麗澤瑞浪中学・高等学校 校長	藤 田 知 則
事例	環境の変化に対応してダイナミックに変革する組織を目指して ～札幌学院大学の将来ビジョンと中期経営計画	学校法人札幌学院大学 事務局長	斉 藤 和 郎
連載 ①	■ 私学人のための高等教育システム論 (12) 学生数の専門分野別変化～虚学から実学へ	筑波大学・広島大学・桜美林大学 名誉教授	山 本 眞 一
連載 ②	■ 学校教育の不易と流行 (1) 10年前と比較して進学実績が一番伸びた学校	東京都市大学 客員教授 東京都市 大学付属中学校・高等学校 校長	長 野 雅 弘
連載 ③	■ 教育・経営・行政あれこれ (27) 「別学校」から「共学校」へ	開智国際大学 名誉教授	池 木 清
人事院勧告セミナー講演要旨 ①	事務職員における人事・給与制度の具体的設計事例	学校法人千葉学園 千葉商科大学 法人事務局次長兼総務部長	東 海 林 真 巳
人事院勧告セミナー講演要旨 ②	学校経営健全化にむけた教職員の賃金制度のありかた ～人事院勧告・賃金センサス等調査から見える学校教育職の賃金課題～	公益財団法人日本生産性本部 大学人事戦略クラスター 主席研究員	東 狐 貴 一
法律	法律相談Q & A -私学法改正に伴う補償契約・役員賠償責任保険契約-	弁護士法人依法律事務所 弁護士	板 谷 直 樹
会計・税務	源泉徴収実務Q & A (6)	税理士	村 山 英 政
明日への話題	東日本大震災10年目 ～福島から～	学校法人東北工業大学 顧問	久 力 誠
資料	令和2年職種別民間給与実態調査結果に基づく私学給与の実態〔抜粋〕		人 事 院

法律相談実績（令和2年度）

■ 相談内容別件数

項 目		電 話 F A X メー ル	面 談	計
A	寄附行為関係	19	2	21
B	理事、監事、理事会、評議員会関係	138	4	142
C	就業規則全般	33	4	37
D	人事、懲戒関係	35	7	42
E	労務、組合関係	37	5	42
F	期限付、雇止め、任期、労働契約関係	29	4	33
G	有休、休職、育児・介護休業関係	16	0	16
H	給与、退職金関係	23	0	23
I	定年・再雇用関係	6	0	6
J	校長、学長、教授会、教員	13	2	15
K	学則、単位、奨学金、学事関係	42	3	45
L	学納金、入試、在学契約関係	47	5	52
M	学校事故、体罰、保護者トラブル、生徒懲戒関係	23	8	31
N	個人情報関係	15	0	15
O	セクハラ、パワハラ・アカハラ関係	24	3	27
P	著作権関係	12	0	12
Q	組織、その他学内規則関係	16	0	16
R	収益事業、業務委託関係	35	0	35
S	各種契約・協定書関係	38	1	39
T	法律・裁判全般	14	5	19
U	合併、分離、経営合理化関係	3	3	6
V	会計、税務関係	7	2	9
W	設置基準、届出、文部行政関係	3	1	4
X	公益通報、行政指導、事件全般	2	0	2
Z	その他	12	3	15
計		642	62	704

会員の入・退会状況

種 別		会 員 数		増 減 (B - A)
		令和1年度 (R2.3.31) A	令和2年度 (R3.3.31) B	
1	大学法人	307	310	+ 3
2	短期大学法人	42	42	0
3	高等専門学校法人	1	1	0
4	高等学校法人	198	197	- 1
5	中学校法人	0	0	0
6	小学校法人	0	0	0
7	幼稚園法人	17	15	- 2
8	専修・各種学校法人	24	25	+ 1
9	その他団体	4	3	- 1
合 計		593	593	± 0